

立川駅周辺エリアまちづくりシンポジウム
2025.10.23 | 立川市女性総合センター 1階ホール

みんなで考える 駅周辺エリアのビジョンとアクション

村山 顕人

博士（工学）

東京大学 大学院工学系研究科 都市工学専攻 教授

東京大学 気候と社会連携研究機構（兼務）

<https://up.t.u-tokyo.ac.jp/murayama/>



エコディストリクト (2013-2023)

「我々は都市を変える計画を持っている。」

都市開発の1つ1つの意思決定において人々と地球を中心に据えるよう、
都市のチェンジメーカーたちに力を与える



EcoDistrictsウェブサイト (当時)

←エコディストリクトの考え方や枠組み
を共通言語化した文書 (2016)

ジャストコミュニティ (2024-)

エコディストリクトから発展した地区のまちづくりの枠組み



2つの柱

- ・人種的公正
- ・気候レジリエンス

5つの類型

- 22のコミットメント領域
- ・帰属 (belonging)
 - ・機会
 - ・健康と幸福 (wellbeing)
 - ・モビリティ
 - ・環境

4つの実現段階

- ・グランドワーク
- ・ガバナンス
- ・ロードマップ
- ・実現

Just Communities | 22のコミットメント領域

類型	コミットメント領域	概要
帰属 活気があり包摂的なコミュニティ	市民参加	共通の目的に向けて人々が参加し、共通価値を見出し、協働するために、市民の知識、民主的なプロセス、機会を育成・拡大する
	住宅へのアクセス	全ての住民に安定的でアフォードブルな幅広い選択肢の住宅へのアクセスを確保する
	文化とアイデンティティ	文化的多様性と歴史を称賛・尊重し、個人表現の空間を提供する
機会 繁栄し、前向きに動くコミュニティ	地域経済と起業的精神	コミュニティのニーズにあった地域のビジネスやサービスをサポートする
	教育	包摂的で公正な教育と生涯学習機会を確保する
	雇用と労働力	完全で生産的な雇用と経済機会を推進する
	デジタルへの接続性	アフォードブルで信頼性のあるブロードバンド・サービスへのアクセスを提供する
健康と幸福 幸せで健康なコミュニティ	アクティブな生活	日常生活における身体的活動を奨励する
	健康	身体的、感情的、心理的、社会的なウェルビーイングを促進する
	安全	人々の安心と尊重を確保する
	公園とオープンスペース	オープンスペースや自然エリアへのアクセスを確保する
	食糧	健康的でアフォードブルな新鮮な食糧へのアクセスを提供する

Just Communities | 22のコミットメント領域

類型	コミットメント領域	概要
モビリティ つながっていてアクセスできるコミュニティ	街路ネットワーク	街路ネットワークの接続性と安全性を高める
	多様な交通手段	徒歩、サイクリング、マイクロ・モビリティの選択肢を推進する
	公共交通	公共交通の選択肢とアクセスを強化する
	電気車両	電気車両（自動車・自転車）の採用、アクセス、アフォーダビリティを加速させる
環境 生態的に修復的で気候に適応したコミュニティ	気候	ネットゼロ・カーボン排出と気候へのレジリエンスに取り組む
	エネルギー	アフォーダブルで信頼できるクリーンな（ゼロ・カーボンの）エネルギーへのアクセスを増加させる
	水	コミュニティと環境のニーズを満たす持続可能な水の利用とマネジメントを担保する
	大気質	大気質を改善し、汚染を除去する
	生物多様性と生態システムの健全	生物多様性を改善し、水、土壌、地域植生の生態的機能をサポートする
	廃棄物	ゼロ廃棄物に取り組み地域の循環的経済を構築する

Just Communities | 実現段階における17のアクション

段階	アクション	概要
グランドワーク 地区とそこに住む人々に関する理解を深める	作業グループの召集	共通のビジョンを共有し、協働する意思を持つ地域リーダーを集め、取り組みのスクーピング、初期の査定、ガバナンス構築に責任を持つ作業グループを組織する
	予備的スクーピング	変化の原動力の特定、SWOT分析、地理的範囲の特定を行う
	傾聴と治癒	コミュニティが信頼と共通課題を構築する前に、これまでの人種的に不公正な土地利用方針や開発実務によるトラウマや危害について個別的・手段的に耳を傾け、それを治癒する。
	コミュニティ資源のマッピング	地区の物的・経済的・文化的・環境的資源、地区のアイデンティティを形づくる伝統、歴史、イベントを把握する。
	計画、事業、プログラムの整理	地区の潜在的な成長の速度を理解するために、ジェントリフィケーションを起こし得る土地利用計画から提案されている事業まで、地区に関わる計画、事業、プログラムの内容を整理する

Just Communities | 実現段階における17のアクション

段階	アクション	概要
ガバナンス 地区の協働と意思決定の枠組みと総合的なコミュニティ・ビジョンを構築する	権力分析	権力を持つ者、持たない者、その集積としての権力ダイナミックスを分析する
	統治構造の形成	母体となる組織を選定し、計画・実現の権限、能力、資源を持つ頑丈なマネジメント構造を形成する。
	コミュニティ・ネットワークの形成	権力を持つ地位にいない人々の声を正式に聞き、コミュニティのネットワークをつくり、計画・実現に必要な知恵、アイデア、資源を集める
	コミュニティ・ビジョンの作成	コミュニティの将来ビジョンを作成し、多様な関係者の間で、明確な目的や共有された価値を整理する

Just Communities | 実現段階における17のアクション

段階	アクション	概要
ロードマップ 地区スケールの開発投資を誘導する総合的な実現戦略を作成する	コミュニティの理解	鍵となる人口動態、現状、趨勢を文書化し、統治組織に地区と成長や開発の長期的影響について情報に基づく理解を促す
	目標の設定	各コミットメント領域の進捗状況を測定・評価するための評価指標体系を設定する
	戦略を査定する	コミュニティのビジョンとコミットメントを前進させるための潜在的な戦略とその優先順位を特定する
	作業計画を作成する	実現をガイドするための詳細な作業計画を作成する

Just Communities | 実現段階における17のアクション

段階	アクション	概要
実現 プログラム、事業、政策実現の全てに関わるマネジメントと関係者への進捗状況の報告	進捗管理	統治組織、実現パートナー、コミュニティ・ネットワーク、資金提供者、その他関係者の信頼を得るために、一貫性のある正確なプロジェクト管理・報告を行う
	ガバナンスの更新	コミュニティの権力構造が変化する中で、1年毎に、統治組織内外のやりとりを通じて、協働ガバナンス・モデルの更新を行う
	作業計画の更新	優先事項の変化、想定外の課題、新しい機会に応答するために作業計画を更新し、目標、戦略、活動、スケジュール、資金調達を調整する
	進捗状況についてコミュニケーションする	コミュニティと関係者の参加を奨励するために、年次進捗報告書等を用いて、取り組みの状況について幅広く広報・広聴する